

各位

会社名 株式会社テラスカイ  
 (コード番号：3915 東証第一部)  
 住所 東京都中央区日本橋二丁目11番2号  
 代表者 代表取締役社長 佐藤 秀哉  
 問合せ先 取締役最高財務責任者 塚田 耕一郎  
 電話番号 03-5255-3412

第三者割当による行使価額修正条項付第4回新株予約権の取得及び消却に関するお知らせ

当社は、2020年1月27日開催の取締役会において、2018年5月9日発行の当社第三者割当による行使価額修正条項付第4回新株予約権（以下「本新株予約権」といいます。）につきまして、下記のとおり、残存する本新株予約権を取得するとともに、取得後ただちにその全部を消却することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

## 記

## 1. 取得及び消却する本新株予約権の内容

本新株予約権の名称	株式会社テラスカイ第4回新株予約権
発行期日	2018年5月9日
発行新株予約権数	6,000個
発行価額	総額 11,484,000円
本新株予約権の目的である株式の種類及び数	普通株式 1,200,000株（2019年5月1日付けで普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。）
残存数（2020年1月27日時点）	1,824個
取得金額	3,491,136円（本新株予約権1個につき1,914円）
取得及び消却日	2020年2月10日（予定）

※本新株予約権の詳細につきましては、2018年4月13日付「第三者割当による行使価額修正条項付第4回新株予約の発行に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 本新株予約権の取得及び消却の理由

当社は、急速に拡大するクラウドサービス市場において、当社グループが持続的な成長を遂げることを目的として、2018年5月9日下記を資金使途として、第4回新株予約権を発行いたしました。

具体的な使途	金額（百万円）	支出予定時期
① M&A 及び資本・業務提携に関わる費用	1,200	2018年5月～2021年3月
② 人材の採用（人件費）等に関わる費用	600	2018年5月～2021年3月
③ 金融機関からの借入金の返済	638	2018年5月～2021年3月

第4回新株予約権により、これまでに調達した資金は1,254百万円になり、下記に充当しております。

- ①M&A 及び資本・業務提携に関わる費用として 370 百万円
- ②人材の採用（人件費）等に関わる費用として 143 百万円
- ③金融機関からの借入金の返済として 610 百万円

- ①M&A 及び資本・業務提携に関わる費用としては、2019年5月16日、株式会社Cuon（本社：東京都千代田区）の株式を100%取得し、同社は2020年2月期第2四半期から当社グループの連結業績へ貢献しております。又、日本システム技術株式会社（本社：東京都港区）と資本業務提携を行うことにより、両社の共同製品開発、人材教育、案件創出、サービスの付加価値向上への取り組みを開始しております。
- ②人材の採用（人件費）等に関わる費用としては、2019年2月期、2020年2月期それぞれ80名程度の人材採用を行うことにより、当社の事業成長の源泉としております。

本新株予約権につきましては現在未行使の予約権が残っておりますが、2019年3月13日に、持分法連結対象であった株式会社サーバーワークス社（本社：東京都新宿区）が東証マザーズに上場する際に、保有株式の売出しを行うことで、536百万円の資金を調達しております。そのため、当初本第4回新株予約権にて調達を想定していた金額の内、相応の金額を調達できたこともあり、2019年3月27日から2020年3月26日までの1年間、当社は割当先に対して行使禁止通知を行っております。

また、国内クラウドマーケットの市場規模の拡大、M&A後の統合プロセスにおける事業シナジー等により、当社グループの事業は順調に推移しており、本新株予約権による調達資金の使途については、手元資金より概ね充足する事ができております。こうした状況を総合的に勘案し、本新株予約権の要項の規定に従い、取得日において残存する本新株予約権の全部を取得し、消却することといたしました。

## 3. 今後の見通し

本件による2020年2月期の業績に与える影響は軽微であります。

以上